



# 第 119 回院内コンサート

日時 : 2025 年 9 月 20 日 (土) 14 時~

場所 : 亀田病院 新館待合ホール

## ♪ ♪ 演奏者プロフィール

ちば じゅんこ

ヴァイオリン : 千葉 純子さん



桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て、ジュリアード音楽院を卒業。NY・アーティストインターナショナルコンペティションで優勝、カーネギーリサイタルホールでニューヨークデビュー。スイスにてティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクール3位入賞、タイペイ国際音楽コンクール最高位。ソリストとして、プラハ放送交響楽団、プラハ室内管弦楽団、パイヤール室内管弦楽団、ドイツ・パッサツリステン、ウィーン・ヴィルトゥオーゾ、タイペイ交響楽団などと共演。NHK-FM、BS 放送などにも出演。

またヨーロッパ各地でリサイタルを開く。CD は、カメラータトウキョウ、アウローラ・クラシカル、ビクターよりリリース。ソロ、室内楽、紀尾井ホール室内管弦楽団のメンバーとして幅広く活躍している。フェリス女学院大学音楽学部非常勤講師、洗足学園音楽大学非常勤講師。一般社団法人横浜音楽文化協会会員。

いちのみや あきよ

ピアノ : 一宮 明代さん

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業。同大学アンサンブル・ディプロマコース修了。1994年イタリアのキジアーナ音楽院においてディプロマ名誉賞受賞。1997年ブルガリアの music and earth 国際コンクール第1位。1998年日本室内楽コンクール第2位。

各地の音楽祭の公式ピアニストとしても活動。一般社団法人横浜音楽文化協会会員。



# プログラム



## ♪クライスラー作曲 **ベートーヴェンの主題によるロンディーノ**

クライスラーは、ヴァイオリニストのレパートリーに欠かせない魅力的な小品をたくさん残しました。この曲は、ベートーヴェンの書いた作品番号もつかない小さなロンドの旋律を用いて作曲したとてもチャーミングな曲です。

## ♪ベートーヴェン作曲 **ヴァイオリン・ソナタ第3番より3楽章**

ドイツの作曲家ベートーヴェンは、ヴァイオリン・ソナタを10曲書いています。この3番が書かれた頃は耳の病気を自覚した頃だったと言われていて、彼にとって一つの転換点となった作品とも言われています。3つの楽章から成っていて、今日はその中からロンド形式で書かれた活き活きとした第3楽章を演奏します。

## ♪クライスラー作曲 **愛の喜び、愛の悲しみ**

クライスラーは、ウィーンで20世紀前半に活躍した偉大なヴァイオリニストまた作曲家です。彼の残したそのほとんどの曲がヴァイオリンとピアノの曲で、美しく親しみやすいメロディーは今も広く愛されています。愛の喜びと、愛の悲しみは対になって演奏会でもよく取り上げられる代表的な傑作です。

## ♪シベリウス **5つの小品よりワルツ、ロンディーノ**

フィンランドの作曲家。シベリウスといえば、ヴァイオリン協奏曲で有名な作曲家ですが、素朴で親しみやすく、豊かな自然を想像させるようなニュアンスが散りばめられた小品も多く残しています。その中から今日は2曲演奏します。

## ♪貴志康一作曲 **月**

神戸出身。日本とドイツで作曲家、指揮者として活躍しました。ベルリンフィルを自作の曲で指揮し、当時センセーショナルを巻き起こしました。28歳という短い生涯の中で日本の情緒あふれる曲を数多く残してくれました。この曲は1933年24歳の頃作曲されました。

## ♪クロール作曲 **バンジョーとフィドル**

アメリカの作曲家。ギターのように弦を指ではじいて音を出す楽器バンジョーをピチカート奏法で表現し、弓で弾くヴァイオリン(フィドル)でメロディーを歌い、2つの楽器の特徴を表現した楽しい曲です。真ん中にロマンティックなメロディーを挟むユーモアある作品です。

お願い：許可のない動画・写真の撮影はご遠慮ください。

なお、感染症拡大の際にはコンサートが中止となる場合もございます。

次回、第120回院内コンサートは2025年10月18日(土)14時00分～